

1. 試験区分		2. 試験年次(開始)	4. 企画箇所	6. 協力箇所
大	土壌肥料	R6(R5)	西部原料所	十勝清水町農協、ホクレン肥料
中	その他	3. 整理番号	5. 担当箇所	7. 連携先
小	展示圃		西部原料所	十勝清水町農協、ホクレン肥料

8. 試験名

新規肥料銘柄検討試験(移植)

9. 試験目的

新規肥料銘柄と地区の慣行肥料との収量性や経済性を調査・検証を行い、栽培指導の資とする。

(背景)

清水町では移植栽培において、リン酸半減銘柄が普及しつつあるが、
更なる肥料コスト削減に向けて新規半減銘柄を試験する。

10. 試験場所

清水町 下佐幌地区

11. 試験方法

(1)供試品種	(2)栽培法	(3)区の配置	(4)供試面積	(5)定植月日
ボヌール	移植	1連制	100a	4月27日
(6)栽植密度	(7)畦間・株間	(8)堆肥等	(9)前作	(10)土質・土性
7,215本/10a	66cm×21cm	堆肥3t/10a	秋まき小麦	火山性土

(11)処理区分

	銘柄	成分量 (%)					
		N			P	K	Mg
		TN	AN	NN	TP	WK	Mg
慣行区	BBS368	13.0	11.0	2.0	16.0	8.0	3.0
試験区	BBTS504	15.0	13.0	2.0	10.0	4.0	5.0

※BBTS504[移植用]:高窒素銘柄。

処理区分	銘柄	施肥量	成分量 (kg/10a)					肥料代	差額
		(kg/10a)	TN	AN	NN	P	K	(円/10a)	(円/10a)
慣行区	BBS368	130	16.9	14.3	2.6	20.8	10.4	18,603	-
	堆肥	3,000	1.4			2.4	12.0	-	
	合計		18.3	14.3	2.6	23.2	22.4	18,603	
試験区	BBTS504	110	16.5	14.3	2.2	11.0	4.4	14,333	-4,270
	堆肥	3,000	1.4			2.4	12.0	-	
	合計		17.9	14.3	2.2	13.4	16.4	14,333	

12. 調査結果

(1) 土壌分析

各成分同等以上であった。

(2) 生育調査(6/9、7/10 10株×2反復)

慣行区と比較すると試験区は、6月では草丈は同等であり、葉数は上回った。

7月では草丈・葉数ともに同等であった。

(3) 収穫調査(9/27 3㎡×3反復)

慣行区と比較すると試験区は、糖分・収量・糖量は同等であった。

(4) 経済性調査

ア.品代+数量払の金額について、慣行区と比較すると試験区が高かった。

イ.肥料代について、慣行区と比較すると試験区が安かった。

ウ.ア・イより、慣行区と比較すると試験区は、5,635円/10a収益性が高かった。

13. 考察

(1) 土壌分析結果について、各成分が同等以上であったため、圃場選定に問題はないと考えられる。

(2) 生育調査結果について試験区は、6月7月ともに同等以上であったため、初期生育に問題はないと考えられる。

(3) 収穫調査・経済性調査結果について、慣行区を上回ったため、リン酸半減銘柄として利用できると考えられる。

14. 今後の方向性

終了

15. 参考資料

(1) 土壌分析

項目	pH	有効態リン酸	交換性加里	交換性苦土	交換性石灰	苦土・加里比	石灰・苦土比	石灰飽和度	塩基飽和度
単位		mg/100g	mg/100g	mg/100g	mg/100g	当量比	当量比	%	%
基準値	5.5～6.0	10～30	15～30	25～45	296～443	2以上	6以下	40～60	60～80
分析値	5.9	13.0	49.4	51.7	574.5	2.4	8.0	62.3	73.3
項目	銅	亜鉛	マンガン	ホウ素	熱水抽出性窒素	リン酸吸収係数	CEC	仮比重	腐植
単位	ppm	ppm	ppm	ppm	mg/100g		me/100g		
基準値	0.5～8	2～40	50～500	0.5～1	5～7				
分析値	0.17	7.07	32.23	0.57	9.58	2,020	32.9	0.72	

(2) 生育調査

試験区	処理区	6月10日				7月10日			
		草丈(cm)		葉数(枚)		草丈(cm)		葉数(枚)	
		実数	百分比	実数	百分比	実数	百分比	実数	百分比
L1	慣行区	21.5	-	12.9	-	55.9	-	22.7	-
	試験区	22.1	103%	13.6	105%	55.7	100%	22.7	100%

(3) 収穫調査

処理区		実数値					百分率			
		収穫本数 (本/10a)	収量 (kg/10a)	糖分 (%)	糖量 (kg/10a)	茎葉重 (kg/10a)	収量(%)	糖分(%)	糖量 (%)	茎葉重(%)
L1	慣行区	7,444	8,325	15.83	1,318	6,722	-	-	-	-
	試験区	7,444	8,133	16.23	1,320	6,278	98%	103%	100%	93%

(4) 経済性調査

処理区	根重 (kg/10a)	糖分 (%)	品代 (円/t)	数量払 (円/t)	品代+数量払 (円/10a) (A)	肥料代 (円/10a) (B)	差額 (円/10a) (A) - (B)		
L1	慣行区	8,325	15.8	¥14,259	¥4,593	¥156,936	¥18,603	¥138,333	-
	試験区	8,133	16.2	¥14,623	¥4,841	¥158,301	¥14,333	¥143,968	¥5,635

※R6販売価格(円/t) = 18,1395 × 1.0123 × 46% × (糖分-0.2)% × 1.08 (見込)

※R6数量払(円/t) = 16.6の場合5,070円 ±0.1%毎±62円(見込)

(5) 写真

6/10

慣行区



試験区



7/10

慣行区



試験区

